

ステロイド外用薬

ステロイドとは？

ステロイド骨格と呼ばれる化学構造を持ったものをステロイドと言います。

そのうちホルモンとして働くものをステロイドホルモンと言います。

ステロイドホルモンにはいくつか種類がありますが、ステロイド外用薬に用いられるホルモンは、糖質(とうしつ)コルチコイドと呼ばれるものです。

この糖質コルチコイドに似た物質を化学的に合成したものが、私たちが普段使っているステロイドの塗り薬・ステロイドの吸入薬です。

ステロイドQ&A

Q ステロイドは怖いのか？

A 医師の指示通りに使用すれば問題ありません。治っていないのに途中でやめてしまうと症状が悪化することがあります。逆に、治ったのに漫然と長く使用していると、塗り薬の場合は皮膚が薄くなる場合があります。

Q ステロイドをやめると発疹が出てしまい、「まだ治らないのかしら～」と気が滅入ることがあります

A ステロイドは完治させる薬ではなく抑える薬です。炎症の根本を治さなければ、薬をやめると発疹が出てしまいます。炎症が起こる原因を考えてみましょう。

私アトピーなの

●アトピー専用の塗り薬があります

ステロイドの塗り薬は、炎症が起こっている皮膚のみならず正常な皮膚にも作用してしまうため正常な皮膚を弱くしてしまいます。アトピー専用の塗り薬は、炎症が起こっている部位だけに吸収されるので、皮膚が弱くなる心配はステロイドに比べ少ないと言っていいでしょう。アトピー専用の塗り薬は刺激性があるため、ヒリヒリすることがあります。

●生活環境を見直しましょう

多くの人がダニやハウスダストにアレルギー反応があります。アレルギー検査でダニやハウスダストに陽性反応が出たら、畳やじゅうたんをフローリングにしたり、枕を羽毛やソバ殻からパイプにしたり、ぬいぐるみを捨てたり、ペットを飼うのを諦めたり…、経済的にも精神的にも代償は大きいですが、やってみる価値はあります。